SAKAI PORT TRADE PROMOTION ASSOCIATION

境港ニュース

第91号
（令和元年6月）

Sakai Port

発行 境港貿易振興会　〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3　TEL (0859) 47-3905 / FAX (0859) 47-3906
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp　URL http://www.sakaiminato-faz.co.jp/

境港 ー 韓国 ー 中国を結ぶ

新たな国際定期コンテナ航路が開設!!

<セレモニーの様子>

境港と韓国、中国を結ぶ新たな国際定期コンテナ航路（高麗海運と南星海運の協調配船）が開設され、新規就航を祝う、韓国・中国定期コンテナ航路新規就航セレモニー（主催：境港貿易振興会）を外港昭和南岸壁に寄港した高麗海運株式会社のコンテナ船「SUNNY CLOVER」をバックに4月11日、開催しました。

最初に航路概要を説明した後、中村会長が「今回の新規就航により週7便となり、利便性の向上による国際物流のさらなる活性化が期待される」と挨拶。高麗海運ジャパン株式会社李代表取締役からも「これまで積みきれなかったコンテナを運ぶことができる。ぜひ利用してほしい」と呼びかけられました。関係者ら約20人が出席し、運航会社への花束贈呈を行うなど就航を祝いました。

また翌週の4月19日には、南星海運株式会社のコンテナ船「STAR EXPRESS」が境港へ初寄港し、船長らに記念盾と花束の贈呈を船内で行いました。

<初寄港したSTAR EXPRESS>

週7便化となった境港の利便性や優位性をアピールし、多くの方々に知っていただき、そして利用していただくため関係機関が一丸となり、貨物獲得に向けポートセールスを行って参ります。

航路概要

寄港日程 ・1ループ3週間 ・毎週木曜日寄港	釜山(土)－蔚山(土)－光陽(日) －寧波(火)－上海(木)－釜山(土・日) －清水(火)－常陸那珂(水)－仙台(木) －釧路(金)－苫小牧(日) －石狩湾新港(月)－**境港(木)** －釜山(金)
運航船社	高麗海運株式会社 南星海運株式会社　} 協調配船
境港代理店	境港海陸運送株式会社

就航船概要

運航船社	高麗海運株式会社	南星海運株式会社	南星海運株式会社
船　名	SUNNY CLOVER	STAR EXPRESS	STAR CLIPPER
総トン数	9,865トン	9,520トン	9,520トン
積載能力	1,000TEU	953TEU	962TEU

2019年度 境港利用助成制度のご案内

境港に就航している国際定期航路を利用して輸出入を行った荷主の方を対象とする、境港利用助成制度を今年度も引き続き実施いたします。制度内容を変更した箇所がありますので、**【境港利用助成制度内容変更箇所】**をご覧いただき、対象となる事業を**〈制度の概要〉**でご確認ください。

【境港利用助成制度内容変更箇所】

新 2019年度

❶ 新規利用
上限額 50万円
加算分 12万5千円

❷ 利用拡大
対象事業者・要件
前年と比較して利用が10TEU以上増加した荷主

旧 2018年度

❶ 新規利用
上限額 30万円
加算分 7万5千円

❷ 利用拡大
対象事業者・要件
前年と比較して利用が増加した荷主

〈制度の概要〉

境港利用開始前に助成事業計画書（2019年4月1日～2020年3月31日までの利用見込み）の提出が必要となります。

国際定期コンテナ航路

	❶ 新規利用	❷ 利用拡大	❸ 小口混載利用
対象事業者・要件	新規利用の荷主（過去に境港利用助成を受けたことがない方）	前年と比較して10TEU以上利用が増加した荷主	小口混載貨物（LCL）を利用した荷主
助成額	2万円/TEU ★上海向輸出入加算 5千円/TEU	増加分 1万円/TEU ★上海向輸出入加算 5千円/TEU	直行便 1千円/1t・㎥ 積替便 4千円/1t・㎥
上限額	50万円/年度 加算分 12万5千円/年度	増加分 200万円/年度 加算分 100万円/年度	直行便 10万円/年度 積替便 20万円/年度

★中国航路利用分

国際フェリー・RORO航路

	❹ 国際フェリー・RORO機能船貨物		❺ 環日本海圏航路（DBS）陸送経費
対象事業者・要件	新規又は前年より利用が増加した荷主	21TEU以上を利用した荷主（利用開始した日から3年間）	国内輸送経費を要した荷主（利用開始した日から3年間）
助成額	2万円/TEU ※バルク貨物 1千円/1t・㎥ 2万円/4台	増加貨物以外 1万円/TEU	1万円/輸送1回 ※バルク貨物：4台で1回
上限額	650万円/年	100万円/年	10万円/年

●計画書の提出、受領をもって助成金の支給を確定するものではありません。助成金交付申請が別途必要です。
注意：当会が実施しております境港利用助成制度は、予算の範囲内での助成となります。予算状況によりましては、ご申請をいただいてもお受けできない場合もございますので、予めご了承ください。

境港利用助成制度の詳細については、当会のホームページよりご覧いただけます。
http://www.sakaiminato-faz.co.jp/ ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ先 境港貿易振興会（さかいこうぼうえきしんこうかい） TEL：0859-47-3905

関西地区の皆さまに境港をPR!!

境港には、韓国（東海（トンヘ））・ロシア（ウラジオストク）を結ぶ日本唯一の航路である環日本海圏国際フェリー航路（DBSクルーズフェリー）が2009年より就航しており、今年で就航10周年を迎えます。韓国・東海港の物流促進を行う団体であります財団法人 北方物流研究支援センター（韓国）がこのたび【東海・墨湖港セミナー in OSAKA】を大阪市内で開催され、この航路が“縁”となり、同セミナーで、境港をPRする機会をいただきました。境港の優位性や、現在の港湾整備状況等を、関西の皆さまに紹介してきましたので、ご報告いたします。

【東海・墨湖港セミナー in OSAKA】概要

- 日　時　令和元年 6月18日（火）　16:30～18:00
- 場　所　リーガロイヤルNCB　3 階　桂の間
  （大阪市北区中之島6-2-27　中之島センタービル内）
- 参加者　約 60 名
- 主　催　財団法人 北方物流研究支援センター（韓国・江原道東海市）
- 共　催　境港貿易振興会、江原道、東海市、（一社）京都舞鶴港振興会
- 協　力　京都府、鳥取県、舞鶴市、境港市

当日は、北方物流研究支援センターのオムカンヨル代表が「今回のセミナーを通じて東海港、舞鶴港そして境港のことについて情報共有するのは大変有意義なこと。」と挨拶。続いて、同センターのチョンドンファン部長より東海港の歴史と現況、インセンティブ制度や主要事業計画などを説明。DBSクルーズフェリーのカンスンミン部長からはDBSクルーズフェリーの会社概要や船内施設をVTRで紹介され、その中で「フェリーなので定時制に優れており、利用しやすい」とPRされました。次に、東海港～境港・舞鶴港を利用した輸送例について、実際にDBSクルーズフェリーを利用いただいている荷主企業より説明がありました。その後、京都舞鶴港より舞鶴港の優位性について紹介があり、最後に、境港貿易振興会の森田専務理事より境港の現況や取り組み、また境港を利用した荷主向けの助成制度について説明し、「ぜひ皆様に境港を利用していただきたい。」と呼びかけました。

<セミナーの様子>

セミナー終了後のレセプションでは、参加された方から「境港からの輸出案件があり相談したい」、「BCPの関係で振替港を探している」など、境港に関心を持っていただき、とても有意義な時間となりました。

今回、東海港セミナーで境港をPRできたのも、この航路がご縁となり、境港と東海港との物的交流や人的交流を大切にしてきた賜物です。こうした“つながり”も大切にし、今後のポートセールス活動にも生かし、境港の利用促進に取り組むこととしております。

境港の国際物流航路をPR!!

アジア・シームレス物流フォーラム2019に出展

「日本とアジアの協働・共創プラットフォームを!」のコンセプトを掲げたアジア・シームレス物流フォーラム2019に鳥取県と共同出展しました。

- 開催期間　令和元年 5 月 16 日（木）～ 5 月 17 日（金）
- 会　　場　東京流通センター第二展示場E, Fホール（1、2階）
  （東京都大田区）
- 来場者数　11,834 名

同フォーラムには、大手物流業者やフォワーダー、他港や自治体など多くの企業等が出展しています。当会のブース内では境港の定期コンテナ航路や日本とロシアを結ぶ日本唯一のフェリー航路のポスター展示や、モニター等で境港をアピールしました。

<ブースの様子>

ブースには、鳥取県や境港市にゆかりや縁があり、なつかしさで、訪れる方がいる一方で、ロシア航路に興味があり、利用を検討している企業や、日本海側での貿易港を探している企業の方も数多く来られました。

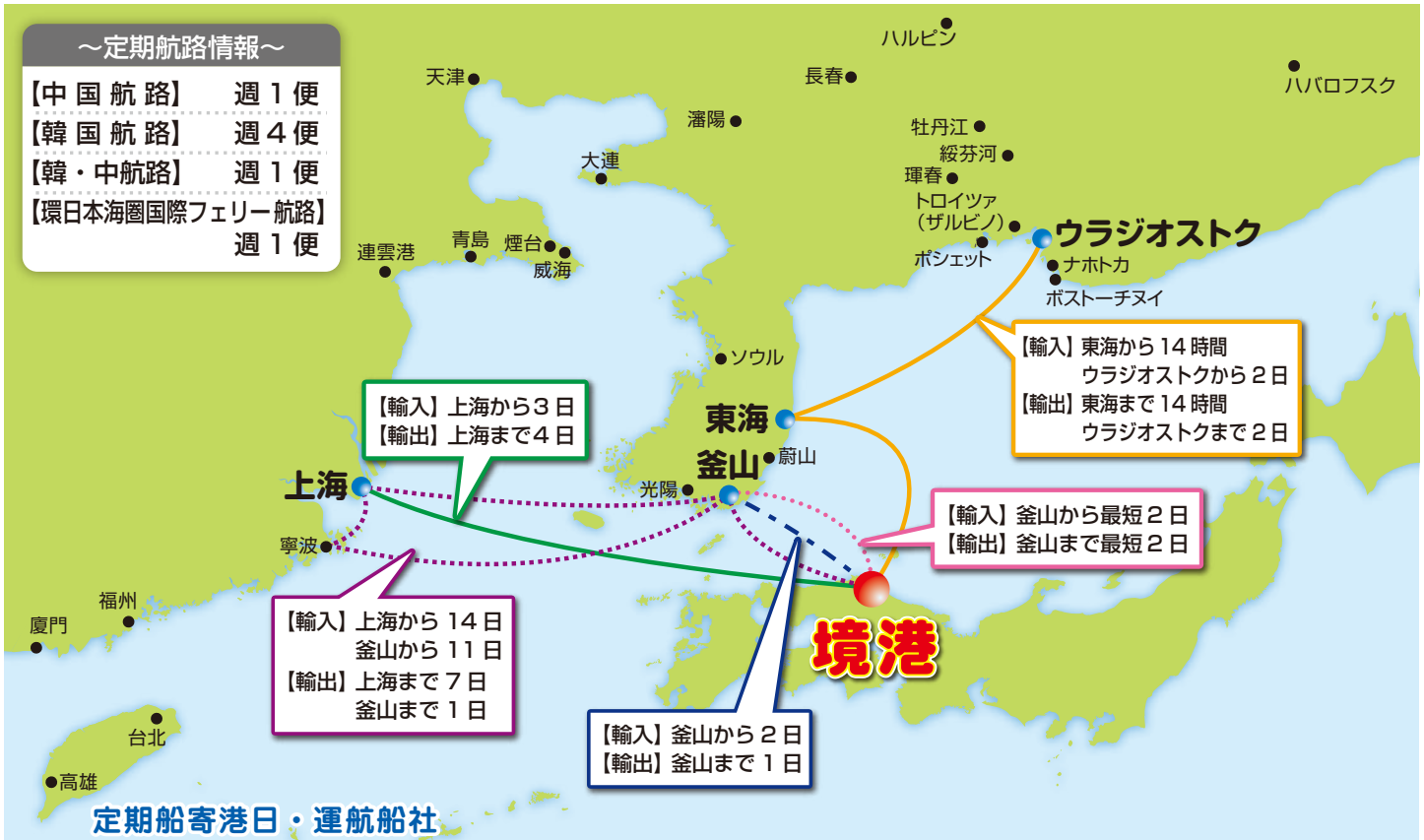
お話を伺う中で「太平洋側主要港がパンク状態で予約が取れない」「昨年9月に関西地方を襲った台風被害の影響を受けたため他の港を探している」や「2020年の東京オリンピックの際の代替港を検討中」などといった、生の現場の声をきくことができ、境港利用のPRをする絶好の機会となりました。

同フォーラムには5年連続で出展しておりますが、国際貿易港である“境港”の知名度不足は否めません。今後も境港PRのため、ホームページ等での情報発信はもとより、各地で開催される展示会への出展や積極的な企業訪問活動等を実施していくこととしております。今後とも境港をよろしくお願いいたします。

境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

（2019年6月）



定期船寄港日・運航船社

日	月	火	水	木	木	金	土
	中国 神原汽船㈱	韓国 高麗海運㈱	韓国 協調配船 （興亜海運㈱ 長錦商船㈱）		韓国・中国 協調配船 （高麗海運㈱ 南星海運㈱）	環日本海（入港） DBSクルーズフェリー㈱	環日本海（出港） DBSクルーズフェリー㈱ 韓国 高麗海運㈱

★釜山・上海トランシップにより、東南アジア・中国各港および欧米等世界各地への接続も可能です。詳しくは各境港代理店までお問い合わせください。
★上海トランシップにより、台湾発着サービス展開中。

当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。http://www.sakaiminato-faz.co.jp/

具体的な見積り等についてのお問い合せ先　～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企業名	業務	連絡先	
境港海陸運送 株式会社 （神原汽船㈱、高麗海運㈱、長錦商船㈱、南星海運㈱ 境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-44-1652	FAX 0859-47-0090
		http://sakaiminato-kairiku.com/	
株式会社 上組 境港支店 （興亜海運㈱、DBSクルーズフェリー㈱ 境港代理店）	荷役　通関　保管　運送	TEL 0859-45-8707	FAX 0859-45-7182
		http://www.kamigumi.co.jp/	
株式会社 ミック 山陰支店 米子営業所	通関　保管　運送	TEL 0859-37-6771	FAX 0859-37-6772
		http://www.mikcorp.com/	
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150	FAX 0859-38-1157
		http://www.new-wave-int.jp/	
株式会社マブチ 関西プラント梱包事業部 鳥取工場	輸出梱包　大型貨物梱包 （出張サービス可）	TEL 0859-39-6300	FAX 0859-39-6310
		http://www.k-mabuchi.co.jp/	
ヤマトパッキングサービス株式会社 山陰流通トリニティセンター	輸出梱包　大型梱包　運送	TEL 0859-21-7331	FAX 0859-24-5350
		http://www.y-logi.com/ypc/	

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機関名	主な業務	連絡先	
境港貿易振興会	ポートセールス（利用助成制度）	TEL 0859-47-3905	FAX 0859-47-3906
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705	FAX 0859-42-3735
とっとり国際ビジネスセンター	貿易サポート	TEL 0859-30-3161	FAX 0859-30-3162
（公財）しまね産業振興財団		TEL 0852-60-5114	FAX 0852-60-5116
ジェトロ鳥取貿易情報センター	国際ビジネス情報の提供・相談・企業支援	TEL 0857-52-4335	FAX 0857-52-4336
ジェトロ松江貿易情報センター		TEL 0852-27-3121	FAX 0852-22-4196